



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 川崎近海汽船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9179 URL https://www.kawakin.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久下 豊  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 島田 一郎 (TEL) 050-3821-1345  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年11月24日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,154	△19.3	235	△83.7	132	△90.5	462	△57.5
2020年3月期第2四半期	22,505	1.4	1,444	111.9	1,398	83.8	1,086	21.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 344百万円(△67.6%) 2020年3月期第2四半期 1,065百万円(1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	157.49	—
2020年3月期第2四半期	370.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	47,068	27,981	57.0
2020年3月期	47,296	27,817	56.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 26,814百万円 2020年3月期 26,590百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	50.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,600	△19.7	△200	—	△550	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	2,952,500株	2020年3月期	2,952,500株
2021年3月期2Q	16,978株	2020年3月期	16,978株
2021年3月期2Q	2,935,522株	2020年3月期2Q	2,935,580株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立を図った政府の対策などにより、このところ持ち直しの動きもみられますが、依然として厳しい状況にあります。

海運業界を取り巻く環境は、外航海運では、徐々に市況の回復の兆しがみえてきているものの、新型コロナウイルスの影響により荷動きは低迷し、内航海運では、低調な荷動きに加え、段階的に人の移動が緩和されつつあるが、旅客フェリーでは利用者が減少するなど、内外航ともに厳しい経営環境が続きました。

こうした情勢下、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は、コロナ禍による市況の悪化や輸送量の減少に加え、燃料費に基づく運賃の減少などにより、前年同期に比べて19.3%の減収の181億54百万円となりました。営業利益については、燃料費や借船料が減少したものの、大幅な減収の影響を受け、前年同期に比べて83.7%減益の2億35百万円となり、経常利益は前年同期に比べて90.5%減益の1億32百万円となりました。

また、船隊整備の一環として外航船1隻を売船し、固定資産売却益を計上するなどした結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べて57.5%減益の4億62百万円となりました。

事業のセグメント別業績概況は次のとおりです。

<セグメント別 売上高/営業損益>

(単位：百万円)

		前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増減額	増減率
近海部門	売上高	6,148	4,320	△1,828	△29.7%
	営業損益	△6	△89	△82	—
内航部門	売上高	15,467	13,076	△2,391	△15.5%
	営業損益	1,372	553	△818	△59.6%
OSV部門 (※)	売上高	887	755	△132	△14.9%
	営業損益	77	△229	△307	—
その他	売上高	1	1	0	14.0%
	営業損益	0	0	0	116.6%
合計	売上高	22,505	18,154	△4,351	△19.3%
	営業損益	1,444	235	△1,208	△83.7%

(※) OSVとは「Offshore Support Vessel (オフショア支援船)」の略称です。

## 「近海部門」

鋼材輸送では、世界的な鉄鋼需要の低迷により鉄鋼製品の出荷量が減少するなか、当社グループの輸送量も前年同期を下回りました。木材輸送では、輸入合板の需要低迷により、輸送量は前年同期を下回ったものの、環境対応エネルギーとして底堅い需要のあるバイオマス発電用燃料の輸送量は前年同期を上回りました。バルク輸送では、主要貨物であるロシア炭の輸送量は国内需要が減少したことにより前年同期を下回りました。

この結果、部門全体では前年同期を下回る輸送量となりました。

同部門では、当期はコロナ禍における貨物輸送量の減少による航海数の減少や市況の低迷などから、売上高は前年同期に比べて29.7%減収の43億20百万円となりました。営業損益は貨物の減少に対応して新造船の竣工の延期を含め船隊規模の縮小などの対策を講じたほか、航海数の減少による借船料や燃料費の減少などがあったものの、市況の低迷などの影響をカバーするには至らず、前年同期6百万円の損失に対して当四半期は損失が拡大し89百万円の損失となりました。

## 「内航部門」

定期船輸送では、製紙関連や自動車関連の大宗貨物が減少するなか、食品貨物などの取り込みを図りましたが、輸送量は前年同期を下回りました。フェリー輸送では、コロナ禍のなか緊急事態宣言発令の影響で、旅客と乗用車による利用が前年同期を大幅に下回り、トラックの利用についても建設用資材などの荷動きは低下しましたが、冷凍食品や宅配貨物が増加したことにより、輸送量は前年同期から微減にとどまりました。不定期船輸送では、貨物輸送需要の減退により、石灰石・石炭の各専用船や一般貨物船ともに輸送量は前年同期を下回りました。

この結果、部門全体では前年同期を下回る輸送量となりました。

同部門では、当期はコロナ禍の影響を受け、売上高は前年同期に比べて15.5%減収の130億76百万円となり、営業損益については、運航隻数の減少による借船料や燃料費などの費用の減少はありましたが、入渠費などの増加もあり、前年同期に比べて59.6%減益の5億53百万円の利益となりました。

## 「OSV部門」

OSV部門は、連結子会社である株式会社オフショア・オペレーションが事業遂行を担っており、同社は主にCCS（二酸化炭素の回収・海底貯蔵）関連の調査業務及び海洋資源開発の分野におけるサプライ業務などに従事しました。

同部門は、当期は海洋調査業務が増加したものの、サプライ業務が減少したことなどにより、売上高は前年同期から14.9%の減収の7億55百万円となりました。営業損益は、売上高の減少に加え、入渠費などの増加により前年同期77百万円の利益から2億29百万円の損失となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億27百万円減少し470億68百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加があったものの、海運業未収金を主とする受取手形及び営業未収入金や関係会社への短期貸付金等の減少により、6億10百万円減少し168億92百万円となりました。固定資産は、船舶の増加により、3億83百万円増加し301億76百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億91百万円減少し190億87百万円となりました。

流動負債は、海運業未払金を主とする支払手形及び営業未払金の減少があったものの、短期借入金の増加により、9億33百万円増加し89億90百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済や長期未払金の支払いにより、13億24百万円減少し100億96百万円となりました。

純資産は、配当金の支払の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ1億64百万円増加し279億81百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3・4四半期につきましては、最近の業績予想を踏まえ、前回(2020年7月31日)公表いたしました業績予想を下記のとおり修正しております。

なお、第3四半期以降の前提条件は次のとおりです。

為替レート：1ドル=105円(前回公表時107円)

燃料油価格：53,500円/KL(前回公表時57,700円/KL)

2021年3月期通期連結業績予想の修正  
(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	△1,400	△1,450	△800	△272.52
今回発表予想(B)	35,600	△200	△550	0	0.00
増減額(B)-(A)	△400	1,200	900	800	—
増減率(%)	△1.1%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期通期)	44,337	1,913	1,907	1,370	466.90

## 差異及び修正の理由

通期業績予想につきましては、最新の燃料油価格想定や足元の荷動き想定に基づき見直しを行った結果、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として一定程度継続し、また、下期は例年どおり季節要因による荷動きの落ち込みなどで厳しい収支となる見込みではありますが、上期の利益計上もあり、前回公表の赤字額は縮小するものと予想し、上記のとおり修正いたしました。

なお、今回の通期業績予想は、前回公表値よりは改善するものの、売上、利益水準ともに前年を大きく下回ることを予想しております。引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応に適切に取り組み、顧客のニーズと市場動向を見極めながら、中長期的な観点より高コスト用船の早期返船などの構造改革に取り組んでまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,737,925	8,828,637
受取手形及び営業未収入金	5,456,030	4,698,322
原材料及び貯蔵品	934,465	611,776
短期貸付金	3,456,000	1,931,000
未収還付法人税等	6,979	—
その他	923,254	832,266
貸倒引当金	△11,111	△9,111
流動資産合計	17,503,543	16,892,891
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	24,703,449	25,130,107
建物及び構築物（純額）	310,371	300,794
土地	1,002,041	1,002,041
建設仮勘定	447,636	508,548
その他（純額）	582,837	545,613
有形固定資産合計	27,046,336	27,487,105
無形固定資産		
投資その他の資産	75,623	79,858
投資有価証券	748,704	718,904
長期貸付金	55,259	41,353
退職給付に係る資産	201,009	218,366
繰延税金資産	715,236	729,058
敷金及び保証金	451,739	448,833
その他	517,287	471,684
貸倒引当金	△18,592	△19,092
投資その他の資産合計	2,670,643	2,609,108
固定資産合計	29,792,603	30,176,072
資産合計	47,296,146	47,068,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,775,547	3,236,002
短期借入金	2,033,056	3,508,056
未払法人税等	515,890	171,847
賞与引当金	268,630	270,836
役員賞与引当金	32,000	—
その他	1,431,849	1,803,937
流動負債合計	8,056,973	8,990,679
固定負債		
長期借入金	9,401,528	8,422,500
長期末払金	473,661	304,581
再評価に係る繰延税金負債	53,569	53,569
役員退職慰労引当金	171,378	144,270
特別修繕引当金	623,921	508,922
退職給付に係る負債	314,962	331,810
その他	382,509	330,898
固定負債合計	11,421,529	10,096,551
負債合計	19,478,502	19,087,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,650	2,368,650
資本剰余金	1,252,800	1,252,800
利益剰余金	22,719,874	23,006,048
自己株式	△28,828	△28,828
株主資本合計	26,312,496	26,598,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,071	109,819
土地再評価差額金	123,543	123,543
為替換算調整勘定	91,330	48,219
退職給付に係る調整累計額	△77,317	△65,783
その他の包括利益累計額合計	277,627	215,798
非支配株主持分	1,227,518	1,167,263
純資産合計	27,817,643	27,981,733
負債純資産合計	47,296,146	47,068,963

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	22,505,571	18,154,310
売上原価	18,884,448	15,903,589
売上総利益	3,621,123	2,250,720
販売費及び一般管理費	2,176,970	2,015,162
営業利益	1,444,152	235,558
営業外収益		
受取利息	8,698	10,960
受取配当金	26,796	10,743
その他	11,535	6,108
営業外収益合計	47,030	27,813
営業外費用		
支払利息	47,923	39,280
為替差損	44,719	41,338
支払補償費	—	36,501
その他	440	13,750
営業外費用合計	93,083	130,871
経常利益	1,398,100	132,500
特別利益		
固定資産売却益	431,004	369,201
特別利益合計	431,004	369,201
特別損失		
投資有価証券評価損	142,098	—
特別損失合計	142,098	—
税金等調整前四半期純利益	1,687,007	501,701
法人税、住民税及び事業税	608,343	114,130
法人税等調整額	△35,473	△19,240
法人税等合計	572,870	94,890
四半期純利益	1,114,136	406,810
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	27,352	△55,494
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,086,783	462,305

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,114,136	406,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,611	△30,251
為替換算調整勘定	△41,733	△43,111
退職給付に係る調整額	1,795	11,533
その他の包括利益合計	△48,549	△61,829
四半期包括利益	1,065,586	344,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,038,233	400,475
非支配株主に係る四半期包括利益	27,352	△55,494

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,687,007	501,701
減価償却費	1,556,961	1,433,380
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,682	△1,501
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△126	2,205
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,000	△32,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,718	△27,108
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	84,647	△114,998
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,562	15,990
受取利息及び受取配当金	△35,495	△21,704
支払利息	47,923	39,280
為替差損益 (△は益)	15,462	31,728
有形固定資産売却損益 (△は益)	△431,004	△369,201
投資有価証券評価損益 (△は益)	142,098	—
売上債権の増減額 (△は増加)	395,533	804,799
たな卸資産の増減額 (△は増加)	100,102	327,094
未払又は未収消費税等の増減額	444,423	△40,341
仕入債務の増減額 (△は減少)	227,482	△569,677
その他	109,518	60,697
小計	4,320,006	2,040,346
利息及び配当金の受取額	35,279	24,481
利息の支払額	△50,070	△39,727
法人税等の支払額	△486,305	△448,900
法人税等の還付額	—	7,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,818,910	1,583,269
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△762,427	△1,648,318
有形固定資産の売却による収入	668,685	388,105
無形固定資産の取得による支出	△23,064	△16,623
補助金の受取額	364,205	—
貸付金の回収による収入	3,457	9,622
敷金及び保証金の差入による支出	△22,553	△3,144
その他	△46,874	32,911
投資活動によるキャッシュ・フロー	181,428	△1,237,447
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,475,000
長期借入金の返済による支出	△1,541,850	△979,028
配当金の支払額	△175,916	△175,985
非支配株主への配当金の支払額	△4,800	△4,760
リース債務の返済による支出	△29,280	△39,642
その他	△5,106	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,756,952	275,584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,111	△26,612
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,237,274	594,793
現金及び現金同等物の期首残高	7,881,537	10,166,216
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,118,812	10,761,009

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、旅客や貨物の減少、市況低迷により売上減少の影響を受けております。

先行き不透明な状況は続いておりますが、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	近海部門	内航部門	OSV部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,148,347	15,467,807	887,876	22,504,031	1,540	22,505,571
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,148,347	15,467,807	887,876	22,504,031	1,540	22,505,571
セグメント利益又は損失(△)	△6,270	1,372,593	77,531	1,443,854	298	1,444,152

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,443,854
「その他」の区分の利益	298
四半期連結損益計算書の営業利益	1,444,152

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	近海部門	内航部門	OSV部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,320,075	13,076,702	755,775	18,152,553	1,756	18,154,310
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,320,075	13,076,702	755,775	18,152,553	1,756	18,154,310
セグメント利益又は損失(△)	△ 89,134	553,954	△ 229,906	234,912	645	235,558

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	234,912
「その他」の区分の利益	645
四半期連結損益計算書の営業利益	235,558